

# POPOLA ぽぽらだより

TAKE FREE  
ご自由にお取りください

まちのことを、はじめる場所。

「ぽぽらだより」は、春日部市市民活動センター（ぽぽら春日部）が発行する、まちづくりや市民活動を広めるためのフリーペーパー（広報誌）です。ぽぽら春日部は、まちの課題に取り組み、市民の暮らしに新たな価値を生む公益的な活動を応援する施設です。地域のための活動をしている人、始めたい人がつながっていく場所でもあります。皆様のご利用をお待ちしています。

発行元 春日部市市民活動センター  
(指定管理者：(株)コンベンションリンクエージ)  
発行日 年4回（6月、9月、12月、3月）

2019.9  
vol. 29



## モヤモヤカフェ OPEN!!

モヤモヤカフェは、なんとなくモヤモヤしていてだれかに話したい（聞いてほしい）けど、話す場所がないというひとたちのための息抜きの場です。その場の会話は居合わせた人たちだけの宝物になります。だれもが日々いろいろなモヤモヤを抱えて暮らしていると思います。ふとした会話でつながり、ちょっとした言葉に安心する。そんな場所を目指しています。

あなたの悩みは、だれかの「宝」  
～モヤモヤさんのお悩みはき出し会～



### モヤモヤカフェの楽しみかた

場所：春日部市市民活動センター  
カフェの楽しむ3つのステップをご紹介します♪

1

#### モヤモヤする（した）。

なんかモヤモヤするな～と感じたら、その気持ちをとっておく。あまりマイナスに考えないようにだけ注意する。

※座席数が少ないのでご予約いただくと良いです。もちろん当日参加もOKです！

2

#### 会話（とドリンク）を楽しむ。

悩みを聞いたり、話したり。コーヒーや紅茶を飲みながら、ゆるりとおしゃべりを愉しみます。カフェを出たら意外とスッキリしてるかも!?

※カフェオーナーが、ちゃんと場をサポートしますので、初めての方でも安心してご参加いただけます。

3

#### 他の人には話さない。

カフェで聞いた話はその場だけの宝物。人に話したり、SNSに投稿したりはしないようにしましょう。

お待ちしております！



カフェオーナーの西畑良俊さん  
「カフェに来る方がそれぞれ何かの縁でつながっていたりすることが面白いですね。まちに対話を増やしていきたいです。」

ご予約・開催日のご確認はこちらから

☎ 048-731-3550

✉ popola@kasukabehall.jp





## 『愛する郷土の発展と人間性の向上 を目指すまちづくり』

### —春日部青年会議所とは、どのような団体なのでしょうか？

(公社)春日部青年会議所は、東京オリンピックの翌年の1965年(昭和40年)に、愛する郷土の発展と人間性の向上を目的に設立された団体です。現在は、春日部市や杉戸町、宮代町及び近隣に在住・在勤している20～40歳までの会員74名(うち女性4名)で運営していますが、今後100名まで会員数を増やしていきたいと考えています。

### —具体的にはどのような活動を行っているのですか？

例えば、青少年育成事業として小学生のドッジボール大会を開催しています。親御さんも一緒に参加できるイベントにもなっており、たくさん子どもたちが参加してくれています。本事業は多くの方に(私たちの)活動を知っていただく機会にもなっています。

その他、直近では、今年で34回目を迎える「パサディナホームステイプログラム」が、7月26日から8月4日まで開催されました。この事業は春日部市の友好都市となっている米国カリフォルニア州パサディナ市の青年会議所メンバー及び一般参加者(現地学生)を春日部市に招くホームステイ事業で、国際交流の推進を目的としています。

### —今年の5月には「池の水をほぼ全部抜くプロジェクト」が注目を集めました

はい。100名以上のボランティアの方々と、5月26日(日)に庄和総合公園にて池の底を清掃しました。(写真上)

本事業のコンセプトの軸は『地域の方々に自らの生業・知識を通じて無理なくボランティア活動に参加してもらうことで地域への関心を高めてもらう』ことです。今後も何か地域の為に自分にはできないことはないだろうか?という意識を持ってもらうことや、参加した高校生や大学生には、地域を支える大人の背中を見て地域への愛着を育んでほしいという思いがありました。これらにより、一見すると目には見えない価値、すなわち「評判・信頼・人と人との縁・文化・新たな知識」などを蓄積することができればと思っています。

また、当日は春日部でコミュニティ



聞き手  
運営パートナー  
今井永子さん

春日部青年会議所  
理事長  
岡田太陽さん

FMの設立を目指しているFMKCさんがTwitCastingでライブ配信してくれました。このような団体同士の連携も良い要素だったと思います。

### —今後の展望を聞かせてください

まちの課題に取り組むことを通じて「人を育てる」ことに取り組んでいる当団体は、中小企業が活気を失いつつある時代だからこそ求められているのでは、と思っています。年齢制限はありますが、是非多くの方々にご注目・ご加入いただきたいと思っています。今年、春日部青年会議所は55周年を迎えます。皆様への感謝の気持ちを胸に、これからも活動をつづけていきたいと思っています。

### 活動団体情報

【団体名】(公社)春日部青年会議所  
【代表者】岡田太陽氏  
【住所】春日部市粕壁東1-22-10 ナカヤ第2ビル3階  
【連絡先】048-761-0032  
【URL】<http://www.kasukabe-jc.com>  
【活動内容】会員や一般向けのセミナー開催(月1回)/国際交流事業/青少年育成事業/古利根川清掃等  
【主な活動分野】国際交流/子どもの健全育成/企業の社会貢献/自治会・地域活動等



『ルールのない中で、  
価値をつくる楽しさを。』

聞き手  
運営パートナー  
水野 順一 さん

Startup Weekend 春日部  
代表  
浅見 貴則 さん

—Startup Weekend（スタートアップウィークエンド）とは、どのような団体なのでしょう？

米国シアトル発の起業体験イベントを開催する団体です。起業や新規事業の立ち上げに興味のある人を対象に、必要な知識・技術を学習してもらい、起業を促すことで経済活動の活性化を目指しています。2012年に東京にも設立され、全国各地でイベントを開催しています。

—今回、なぜ春日部で同イベントを立ち上げたのですか？

私は自学自習型の学習サロン「パラリア」を春日部で起業しました。その際、春日部は知名度も高く人口も多いのに、静かで人が少なく見えることに驚きました。個々では活動しているのかもしれませんが、特に若い人の活動を確認するのが難しいと感じています。「もっと若い人がアクティブに行動するためのイベントがあれば」と思いました。

—5月に春日部で初めて開催してみえたかがでしたか？

参加者は10名。主に10代・20代で、学生だけではなく、社会人の方にも数名参加していただきました。参加者の皆さんに体験してほしいことは『ルールのない中で、価値を作る楽しさ』です。

金曜の夜に参加者みんなでアイデアを出し合うことから始まり、（事業化を目指す）チームを組み、2日後の日曜日の午後までにユーザー体験に沿った必要最低限のビジネスモデルを作り上げます。たったの3日間で顧客開発（サービスの受け手となるお客様を見つけていくこと）に取り組む“スピード感”が魅力の楽しいイベントです。

また、今回は地元春日部の企業の方3名に審査員として参加していただきましたし、3企業から協賛もいただきました。参加者同士でイベント後も会い、交流を深めているという報告や、次のイベントのお手伝いに参画するなどの声も出ており、成果はあったと感じています。

—経営に必要な知識に関する情報提供が少ないように感じますが!?



イベントのねらいは、「起業のハードルを下げる。メンタルブロックを取り払うこと」です。経営知識や法律などが優先されると、考えすぎて動き出せなくなってしまうので、まずは行動することに対する抵抗感をなくしてもらえればと思っています。また、参加した人たちのコミュニティをつくることも大切だと考えています。私も自分が起業する際は、応援してくれる人の存在がとても大きかったです。

—今後の展望を聞かせてください

第1回目は敢えてテーマ（事業分野）を設けずにイベントを開催しました。次回は春日部ならではのテーマを設定したイベントを計画しています。

今後は若者だけではなく、幅広い年齢層の方にもご参画いただけるように取り組んでいきたいと考えています。

#### 活動団体情報

【団体名】Startup Weekend 春日部

【代表者】浅見貴則 氏

【活動内容】春日部における起業家コミュニティの運営・強化／起業体験イベントの開催／起業家同士の情報交換会の開催等

【主な活動分野】地域経済の活性化／企業の社会貢献

# 事務局 応援 プロジェクト

ジムキョウクラブ

HELP ME !!



市民活動とは切っても切れない関係にある事務局運営問題。事務局の「困った」をなんとか工夫して愛せるようにしたい。団体の事務局担当者がお互いの知見を生かして学べる場（情報交換会）をつくります。

# 事務作業を愛せるように。

各回予定のテーマ

- 10月 『私にはデザインセンスがない!?!』
- 11月 『大変だ、イベントに人がこない (泣)』
- 12月 『実際のところ、会計ってどうやってる?』
- 1月 『団体ってどうつくるの? 法人格はある?』
- 2月 『ウチの会議はホントに大丈夫!?!』
- 3月 『IT ツールで事務作業を楽にしよう!』

※ご予約・開催日の確認など、詳しくは事務局までお問い合わせください。



ポシュウ

自治会、PTA、市民活動のための

セミナー

広報スキル

## 広報誌づくり講座

講師：(株)埼玉新聞社 吉田俊一さん、タウン記者 森永陽子さん  
場所：春日部市市民活動センター 会議室1 (4階)

11/2 (土) 14:00 - 17:00 11/9 (土) 14:00-17:00

広報のお悩み解決講座の第三弾は2日間の実践講座です。会報誌・広報誌づくりに苦勞している市民活動団体の皆さんに“読んでもらえる”広報誌づくりの講座をご用意しました。

自分たちの活動を正しく伝え、たくさんの方に興味を持ってもらうための見出しのつくり方や写真の撮り方を具体的に学んでいきます。



無料

要予約

定員  
30名

対象  
どなたでも  
OK

※カメラ (スマホでも可) をご持参ください。  
※両日参加できる方を優先させていただきます。



ホウコク

## 利用者会議にご参加ください



5/29 (水) と 8/21 (水) に令和元年度の利用者会議を開催しました。利用者会議は、ぼぼら春日部の利用者を対象に、施設の利用方法や運営について意見交換を行う場です。今年度は、主に利用マナーのことや会議室・印刷室などの使い方について話し合っています。次回の利用者会議は **11月19日 (火) 14時半** からです。たくさんの方のご参加をお待ちしています♪



ホウコク

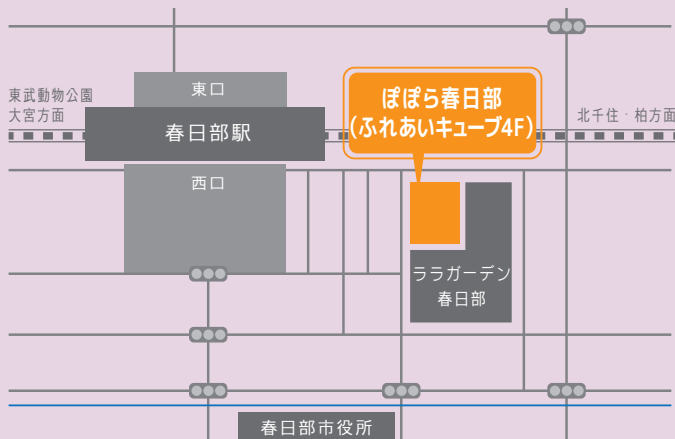
## デザイナーとチラシづくり体験



6月に (公社) JAGDA に所属する4名の現役デザイナーをお迎えして、チラシづくりのお悩みに応えるセミナー&ワークショップ「チラシデザインのコツ」を開催しました。



講座では情報の整理とレイアウトの基本などを学び、後半はグループに分かれて仮想のヨガ教室のチラシづくりに取り組みました。デザイナーに「困った」ら、ぼぼらにご相談ください。



※東武スカイツリーライン/アーバンパークライン「春日部駅」下車。西口徒歩5分。  
※駐車場 (有料) は数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

イベント・セミナーのお申し込み・お問い合わせはこちらから

☎ 048-731-3550

✉ [popola@kasukabehall.jp](mailto:popola@kasukabehall.jp)

### 春日部市市民活動センター (ぼぼら春日部)

年中無休 (年末年始を除く) 9:00 ~ 21:30

TEL 048-731-3550 FAX 048-734-1605

〒344-8578 埼玉県春日部市南 1-1-7 ふれあいキューブ 4階

<http://kasukabe.genki365.net/>

<https://www.facebook.com/popolakasukabe/>



※当施設の会議室を利用するには、「団体登録」が必要となります。登録には窓口でのヒアリング及び登録申請書、団体の規約、名簿、活動実績等の資料の提出が必要となります。詳しくは上記窓口にお問合わせください。

※交流・ミーティングスペース、キッズスペースなどは、団体登録なしにどなたでも自由にご利用いただけます。